

官民連携事業の推進のための地方ブロックプラットフォーム
「サウンディング」
案件登録様式

■ 記入票

項目	記入欄
1. サウンディング情報	
①団体名	福島県南相馬市建設部都市計画課
②事業名	北泉海浜総合公園周辺地域整備
③本事業の現在の検討ステージ	<p><u>1.事業発案</u> 2.事業化検討 3.事業者選定 4.その他（ ）</p> <p>南相馬市原町区北泉地域に約30haの公有地があり、隣接する北泉海浜総合公園と北泉海岸を核とした施設を整備したい。 民間活力による事業手法、もしくは市で整備する場合の民間事業者からの助言・提案を踏まえ、整備計画を検討している段階。</p>
④サウンディングの目的	<p>○整備を検討しているエリアの周辺には、北泉海浜総合公園、メモリアルパーク、北泉海岸などがある。</p> <p>○隣接する北泉海浜総合公園は年間を通して非常に利用者が多い。</p> <p>○隣接する北泉海岸は海水浴場としてシーズン中だけでも数万人の集客力があり、また全国レベルの大会が開催されるような良い波が魅力の、サーフィンが楽しめるスポットとして賑わいを見せている。</p> <p>○これらの施設を総合的にとらえ、未利用の公有地の整備と併せて、北泉周辺地域の復興・再生・発展に寄与する南相馬市を代表するような新たな観光拠点を整備していきたい。</p> <p>○上記の観点から、整備内容及び整備運営における民間活力の導入方法などについて、民間事業者が有する柔軟なアイデアを取り入れたいと考え、サウンディングを実施するものである。</p> <p>○整備内容について、サウンディングや内部・外部の各関係機関と調整のうえ今後計画を策定する予定である。</p>
⑤民間事業者に対する質問事項	<p>○未利用の公有地（約30ha）を活用して、できるだけ多くの収益を上げるためには、どのような施設を整備するのが良いか。提案いただきたい。（キャンプ場等を検討中）</p> <p>○官民連携手法としてどのような手法が想定され得るか、また、どの手法が適しているのかについて提案いただきたい。また、設計・施工・運営を一体的に実施した場合と個別に実施した場合</p>

<p>⑥現状及び課題</p>	<p>整備対象地については、震災後から現在まで除染土の仮置場として利用してきたものの、その利用が R4年度内に完了する。地元住民の意見としては、完全な現状復旧（震災前はグリーンパークという施設で野球場やテニスコートがあった）を望んでいるわけではなく、除染関係の復旧については更地にする程度で完了する予定。今後は都市計画課にて新たに利活用できる施設を整備したいと考えているが、整備内容などの具体的な計画が決まっていない。</p> <p>旧対象敷地が広大であるため、建設費用が大きくなると思われるが、財源が決まっていない。どの程度の民間活力の利用が可能か、また管理運営維持管理をしていくうえで採算がとれる施設を整備できるかを検討していかなければならない。</p>
<p>⑦前提条件</p> <p>※事業化にあたって事業者 に考慮してほしい事項等を簡 潔にご記入ください</p>	<p>周辺施設との連携を図りたい。</p>
<p>⑧事業スケジュール（予 定）</p>	<p>令和5年度 設計委託・各関係機関協議 令和6年度 工事着手</p>

(2) 対象地	
① 所在地（交通情報含む）	福島県南相馬市原町区地蔵堂 68-1 外 （JR 原ノ町駅から車で約 10 分、常磐道南相馬 IC から車で約 15 分）
② 敷地面積	約 30ha
③ 土地利用上の制約	都市計画区域内 無指定 60/200
④ 所有者	南相馬市
⑤ 周辺施設等	<p>○北泉海岸 震災前は約 8 万の観光客が訪れる海水浴場だった。過去にはサーフィンの世界大会が実施されたこともあり、サーフポイントとしても有名。</p> <p>○北泉海浜総合公園 約 14ha の市内最大級の公園。年間を通して利用者が多い。広場、トイレ、散策路、複合遊具、シャワー施設等があり、施設が充実している。中でも垂直に近い滑り台や 27m ほどのチューブ滑り台があるわんぱく城や、滑走距離の長いローラー滑り台など、複合遊具が魅力的な公園。</p> <p>○メモリアルパーク 「震災の記憶を未来へつなぐ」をコンセプトに、「震災の記憶を後世に伝承していく場所」として、また「鎮魂及び慰霊の場として海を眺めることができる高台」として、南相馬市が整備。R2 年度完成。1.5ha の面積に広場、駐車場、記念碑、モニュメントなどがある。盛土造成により高台となっているため、海を一望できる。</p>
⑥ 対象地周辺の環境	沿岸部に立地。 震災後の防災集団移転などにより、周辺に住宅はあまりない。
⑦ その他 （上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等）	以前、隣接する北泉海浜総合公園にはキャンプ場、オートキャンプ場や入浴施設が存在したが、津波の被害を受け消失した。災害危険区域となったことを理由に復旧しなかったが、震災から 10 年以上が経った今、沿岸部にキャンプ場などの建設の要望が寄せられるようになった。（整備予定の約 30ha は災害危険区域ではない）

■ 添付資料

- 資料 1__南相馬市の概要
- 資料 2__位置図・航空写真
- 資料 3__敷地内写真